

第68回 日本リウマチ学会総会・学術集会 イブニングセミナー5

ICAPリコメンデーションupdate —抗核抗体検査の臨床的有用性向上のために—

演者

み も り つ ね よ
三森 経世

ただだ膠原病リウマチクリニック 所長／京都大学 名誉教授

演者の三森経世氏はこれまで京都大学大学院医学研究科 内科学講座臨床免疫学 教授として診療や研究、後進の指導を行ってきた傍ら、抗核抗体（ANA）検査の国際的ハーモナイゼーションを推進するワークショップ（＝ICAPワークショップ）のメンバーとしても活躍。ANA検査において本邦きってのエキスパートである。



本講演では、三森氏と同じくワークショップのメンバーであるJan Damoiseaux氏（マーストリヒト大学、オランダ）のビデオ講演※1を交え、ANA検査の意義や多様な染色型の解説、また本講演の肝となる「ICAPとその動向」について話題提供がなされた。

（執筆：EUROIMMUN Japan株式会社）



※1 Jan Damoiseaux氏のビデオ講演はEUROIMMUNチャンネル（YouTube）にて公開中。（<https://www.youtube.com/watch?v=Fs3sKcJE3lw>）